

# 防コミの歩き方



## 地域で取り組む防災訓練 ～ 北須磨小学校区防災福祉コミュニティ ～

### ●担当地区の特徴

北須磨防災福祉コミュニティの担当地区は、山陽電車の線路を境に北側に広がる丘陵地域で、1100年の歴史をもつ須磨寺をはじめ、千守川、離宮公園、天井川など、歴史や自然に恵まれた地区です。



北須磨防災福祉コミュニティの今年の活動は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動の自粛をおこなっており、毎年のような訓練ができない状況です。

### ●地域での取り組み

昨年の春に、新しくなった須磨消防署でおこなった防災リーダー研修では、地域の人たち約50人が参加し、消火器の取り扱い訓練、天ぷら油火災の実験、煙体験、プロジェクトによる研修を通じて、防災意識を高めました。



秋には、北須磨小学校の6年生を対象にした「ジュニア防災学習」で簡易担架の作り方、

消火器の取り扱い訓練、煙体験、通報訓練を消防署のサポートを受けおこないました。

毎年1月には、北須磨小学校でおこなう「とんど」にあわせて防災訓練を実施し、地



域の方々、PTA関係、学校の先生方、消防団員等約700人のご参加をいただき、炊き出し訓練、非常食の試食、消火器の取り扱い訓練、水バケツによる消火訓練等をおこなうことで、大人も子どもたちも一緒に、楽しく防災の知識を学んでいます。



### ●おわりに

今後も、地域全体で防災訓練を続けていくことが重要で、各団体や住民の協力のもとに防災意識の向上を目指していきたいと思います。

(北須磨小学校区防災福祉コミュニティ

代表 小松義彦)